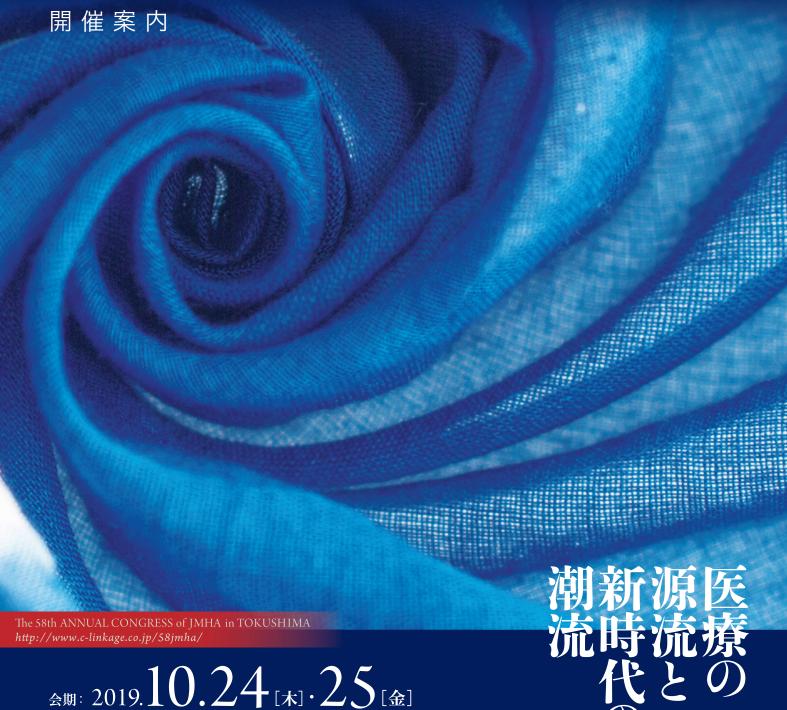
第58回

# 全国自治体病院学会in德島



会場: アスティとくしま・むらさきホール

学会長: 香川 征 (徳島県病院事業管理者)

主催:公益社団法人 全国自治体病院協議会 共催:全国自治体病院開設者協議会

演題登録期間

事前参加登録期間





# The 58th Annual Congress of JMHA

# **CONTENTS**

学会へのご案内 (ごあいさつ)	2
会期・会場及びお問い合わせ先	3
会場までの交通機関、会場周辺案内図	4
学会日程表 (予定)	6
総会プログラム	8
分科会プログラム	
[職種・技術系]	
看護・看護教育分科会	10
臨床医学分科会	11
臨床医学分科会(精神科領域)	12
薬剤分科会	13
臨床検査分科会	14
放射線分科会	15
栄養分科会	16
リハビリテーション分科会	17
臨床工学分科会	18
[経営・管理系]	
経営・管理分科会	19
地域医療・連携・福祉分科会	20
学会参加登録	21
演題発表申し込み	24
デジタルポスターセッションについて	28
エクスカーションのご案内	30
宿泊のご案内	32



# 学会へのご案内(ごあいさつ)

# 医療の源流と新時代の潮流 - 藍・AI・愛-



学会長 香川 征 徳島県病院事業管理者

第58回全国自治体病院学会を、2019年10月24日(木)、25日(金)の2日間にわたり、 徳島市の「アスティとくしま」、「むらさきホール」を会場として開催いたします。

今回の学会テーマは、「医療の源流と新時代の潮流」とさせていただきました。

徳島では「潮見表」が新聞にも掲載され、潮干狩りや釣りは勿論、鳴門の渦潮の大きい潮時を調べるなど県民生活に密着したものとなっています。現実の世界には、時代の潮流を予測する「潮見表」は実在しませんが、医療の源流を改めて見直すとともに大きな時代の潮流を読み、それに先手先手で手を打つことの大切さは論をまちません。

現在、「人口の減少と高齢化」さらには「医師の診療科及び地域の偏在」など、住民に身近な「地域医療」は大きな岐路に立っています。また、「働き方改革」など自治体病院を取り巻く環境は複雑さを増しています。

このような社会環境の中、住民が安心して暮らせる「地域社会」では、地域医療の重要性が 改めて認識され、自治体病院が「なくてはならない存在」となっています。

徳島県は人口10万人あたりの医師数こそ全国トップクラスではありますが、地域偏在は大きく、とりわけ南部や西部は手薄な状況にあり、これらの地域の医療を支え、中心となっているのは自治体病院です。

「地域医療」、ひいては「地域社会」を守るためにも、私達「自治体病院」が常に新しい医療の潮流を読み、経営努力を重ねることで、存在感を発揮することが何よりも大切です。

「地域医療は我々が守る」との先人の熱い思いに今一度立ち返り、「自治体病院のこれから」を大いに議論し、「新しい姿」を探りたいと思います。

本学会では、総会特別講演、総会シンポジウム、10の分科会を予定しているほか、デジタルポスターセッションも計画しています。

徳島県は、太平洋、紀伊水道、播磨灘の3つの海、西日本第2の高峰、剣山をはじめとする緑豊かな山々、日本三大河川の1つ四国三郎・吉野川などの川に囲まれ、阿波踊りをはじめ本大会のシンボルカラーでもある藍や人形浄瑠璃など、豊かな風土に培われた文化にも恵まれた地です。この機会に是非、徳島の各地へ足を伸ばしていただければと存じます。

2019年秋、全国から多数の方々のご参加を心からお待ちしております。



# 会期・会場及びお問い合わせ先

# 会 期

# 第1日目 2019年10月24日(木)

開会式、総会特別講演 I 、総会シンポジウム I 、名誉会長特別講演、 分科会、ランチョンセミナー、交流会

# 第2日目 2019年10月25日(金)

第57回全国自治体病院学会最優秀演題発表、総会シンポジウムⅡ、総会特別講演Ⅲ(県民公開講座)、総会特別講演Ⅲ(県民公開講座)、 分科会、ランチョンセミナー、閉会式

# 会場

# アスティとくしま(講演会・ポスター会場・展示会場)

〒770-8055 徳島市山城町東浜傍示1番地1 TEL:088-624-5111

# むらさきホール(講演会)

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示180 徳島文理大学内

TEL: 088-602-8000

# JRホテルクレメント徳島(名誉会長特別講演・交流会会場)

〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目61番地 TEL:088-656-3111

# お問い合わせ先

学会事務局: 徳島県立中央病院

〒770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3

運営事務局:株式会社コンベンションリンケージ

〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-19-3 PIAS TOWER 11F

TEL: 06-6377-2188 FAX: 06-6377-2075

E-mail: 58jmha@c-linkage.co.jp

※学会の運営・プログラム、事前参加登録、演題登録については、

運営事務局へお問い合わせください。

<お問い合わせ受付時間>月曜~金曜(祝祭日を除く)9:30~17:30

#### オフィシャル・トラベルエージェント

【宿泊・エクスカーションについてのお問い合わせ先】

株式会社JTB 西日本 MICE事業部

第58回全国自治体病院学会 係(担当:下櫻)

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号 MPR本町ビル9階

TEL: 06-6252-5044 FAX: 06-7657-8412

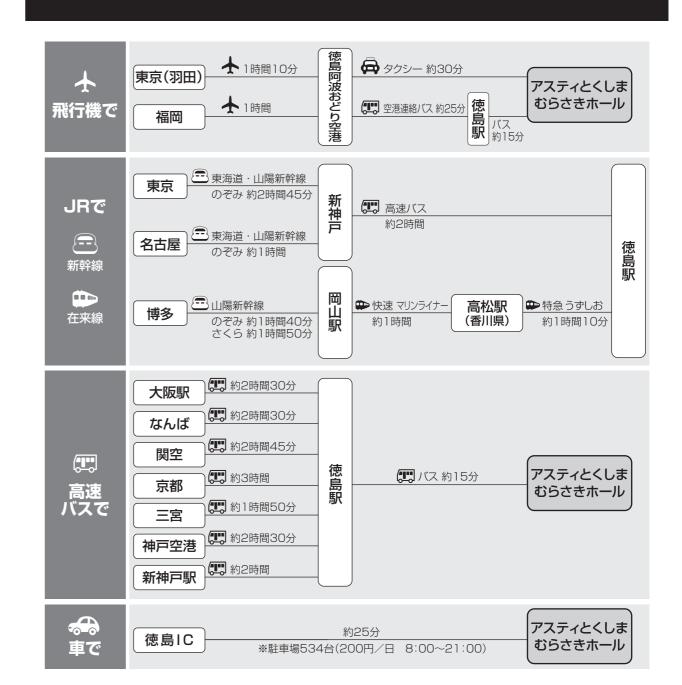
<お問い合わせ受付時間>月曜~金曜(祝祭日を除く) 9:30~17:30



# 会場までの交通機関、会場周辺案内図







第58回全国自治体病院学会



# 学会日程表(予定)

# 1日目/2019年10月24日(木)

	J/ Z013	T 10/12									
			8:	00	9:00		10	: 00	11	: 00	12:00
				8 :	50	9:	30	10 :	30		
第1会場	徳島文理大学 むら	らさきホール			開会式	;	総会特別	別講演 I	総会	会シンポジウム I	
第2会場		3F 第 1 特別会議室									
第3会場		3F 第 2 特別会議室									
第4会場		2F 第 4 会議室									
第5会場	アスティとくしま	2F 第 5 会議室									
第6会場		2F 第 6 会議室									
第7会場		2F 展示ギャラリー									
第8会場		1F 第 1 会議室									
第9会場	JR ホテルクレメン	ト徳島 3F 金扇									
ポスター 会場	アスティとくしま	1F 多目的ホール					ポスタ	一掲示			
機器展示		1F 多目的ホール						機器展	示		

# 2日目/2019年10月25日(金)

	_,,		8:00	8:30	9:	00	10:	00	11 :	00	11:30	12:00
	T.											
第1会場	第1会場 徳島文理大学 むらさきホール					最優秀演題発	表	総会シンプ	パジウム	Z II		
第2会場		3F 第 1 特別会議室										
第3会場		3F 第 2 特別会議室										
第4会場		2F 第 4 会議室				語	床工学	分科会				
第5会場	アスティとくしま	2F 第 5 会議室	栄養分科会									
第6会場		2F 第6会議室				リハビ!	リテー	ション分科会				
第7会場		2F 展示ギャラリー										
第8会場		1F 第 1 会議室	地域医療・連携・福祉分科会									
第9会場	JR ホテルクレメン	ト徳島 3F 金扇										
ポスター 会場	アスティとくしま	1F 多目的ホール	ポスタ			一般演題発表【デ 護・看護教育分科会 床検査分科会、放	会、臨済	末医学分科会、薬	剤分科		- 1	スター 表示
機器展示		1F 多目的ホール										

12:	00	13	: 00	1	4:00	1	5:00		16:	00	1	17:00		18 :	00	19	: 00
	12:	30	13	30 13 :	50		15	: 20			16 :	50	17:30		18 : 20  18	30	
						看	護・看護	藝育分科	会							000	
		ランチョン	セミナー 1				経営・管	理分科会									
		ランチョン	セミナー 2													交流会	
		ランチョン	セミナー3				薬剤	分科会									
		ランチョン	セミナー 4				放射線	汾科会								*	
		ランチョン	セミナー 5		臨床	医学分科会	<u> </u>	1		管理分科会 装排進事業シンプ	ポジウム)					JR	
		ランチョン	セミナー6		臨床医学分	科会(精神	神科領域)									JRホテルクレメント徳島	
		ランチョン	セミナー7				臨床検討	查分科会								クレ	
													名誉	会長特	別講演	5	
		ポスター	-展示		(看護・看護	设演題発表 教育分科会 F工学分科:	、栄養分	科会、リバ	ビリラ	テーション分	科会、	ポン	スター撤去	Щ		徳島	
					機器	展示											

12:	00 13:	.00	14 :	00	15:00	16:0	0 17	: 00	18:00	19:0
			20	14:20		20 15:50	17			
			総会特別講 (県民公開講		特別講演Ⅲ R公開講座)	閉会式				
	ランチョンセミナー8									
	ランチョンセミナー 9									
	ランチョンセミナー 10									
-	ランチョンセミナー 11									
	ランチョンセミナー 12									
	ランチョンセミナー 13									
-	ランチョンセミナー 14									
	ポスター展示		ポフ	スター撤去						
		杉	機器展示							

# 総会プログラム

# 第1日目 2019年10月24日 (木) 第1会場

◆開会式・総会  $8:50\sim 9:30$ 

◆総会特別講演 I  $9:30\sim10:30$ 

「自治体病院を取りまく最近の医療情勢 演 - 変革の荒波に負けず一歩々々前に進もう-」

講 小能 豊(公益社団法人全国自治体病院協議会会長)

巫 長 香川 征 (徳島県病院事業管理者)

◆総会シンポジウム I

 $10:30\sim12:00$ 

テーマ 「医療従事者の働き方改革」

基調講演 「働き方改革関係(仮)」

岡崎 淳一 (厚生労働省 働き方改革担当参与)

コメンテーター (厚生労働省)

コメンテーター (総務省)

義人(公益社団法人全国自治体病院協議会副会長) 巫

巫 长 望月 泉(公益社団法人全国自治体病院協議会副会長)

# 第1日目 2019年10月24日 (木) 第9会場

◆名誉会長特別講演

 $17:30\sim18:20$ 

「生命輝かそう自治体病院の仲間達」 演 ~全員参加の健康づくり、街づくり~ (よい医療を効率的に 地域住民と共に)

講 **邉**見 公雄(公益社団法人全国自治体病院協議会 名誉会長)

坂東 弘康(徳島県立海部病院病院長)



# 第2日目 2019年10月25日 (金) 第1会場

◆第57回全国自治体病院学会最優秀演題発表  $9:00\sim10:00$ 

**◆総会シンポジウム II** 

テーマ 「地域医療をめぐる状況|

基調講演 「地域医療と自治体病院」

松田 晋哉 (産業医科大学 公衆衛生学 教授)

シンポジストI 「僻地中小自治体病院の現状 〜地域医療構想を踏まえて〜」

須藤 泰史 (つるぎ町立半田病院 病院長)

シンポジストⅡ 「過疎地の保健医療を公立診療所のみで支えられるか?」

白川 光雄 (国民健康保険 海陽町宍喰診療所 所長)

中島 豊爾(公益社団法人全国自治体病院協議会副会長) 巫

竹中 賢治(公益社団法人全国自治体病院協議会副会長)

**◆総会特別講演Ⅱ(県民公開講座)** 

「自分を支える心の技法」

名越 康文 (精神科医)

座 長 香川 征 (徳島県病院事業管理者)

◆総会特別講演Ⅲ(県民公開講座)

 $14:20\sim15:20$ 

 $13:20\sim14:20$ 

10:00~11:30

総会プログラム

「医は仁術 ―― を守るためにどう働くか」

真山 仁(小説家)

座 長 西村 匡司 (徳島県立中央病院 病院長)

◆閉会式  $15:20\sim15:50$ 

# 看護・看護教育分科会

# テーマ 『新時代の看護が担う役割』



徳島県立中央病院 副院長(看護部門統括担当) 美馬 敦美

皆様こんにちは、看護・看護教育分科会を担当させて頂きます。どうぞよろしくお願いいたします。

日本は世界に類をみないスピードで高齢化が進み、超高齢多死社会を迎えようとしています。医療においても、「疾病を治す医療」から「暮らしを支える医療」が求められるようになり、その中核である看護においては、役割が拡大していくことが想定されます。

学会を通して、これからの看護は何をすべきなのか、新しい時代に看護が担う役割について、看護の原点 に立ち返り皆様と一緒に考えたいと思います。

看護・看護教育分科会では「新時代の看護が担う役割」をテーマにお二人の講師をお招きし、特別講演を行います。

特別講演 I では、NPO法人看護職キャリアサポート フリージア・ナースの会会長の大島敏子先生より、「新時代の看護が担う役割」というテーマで、看護管理者としての経験を活かし社会貢献団体を立ち上げ、全国でご活躍されている立場からこれからの看護が担う役割についてご講演して頂きます。

特別講演Ⅱでは、大野内科の小笠原望先生から「ひとのいのちも自然のなかのもの-四万十川のほとりの診療所で想うこと-」のテーマで、かかりつけ医として、幅広い診療をされている立場から、こころのケアを大切にした在宅医療の取り組みについてご講演して頂きます。

一般演題では、デジタルポスターセッションを通して、日頃の研究の成果を発表し、活発に意見交換をして頂きたいと思います。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 特別講演 I 【2019年10月24日 (木) 13:50~15:20】

演題 「新時代の看護が担う役割 |

講師 大島 敏子 (NPO法人 看護職キャリアサポート フリージア・ナースの会 会長)

座 長 美馬 敦美 (徳島県立中央病院 副院長)

2. 特別講演Ⅱ【2019年10月24日(木) 15:20~16:50】

演 題 「ひとのいのちも自然のなかのもの-四万十川のほとりの診療所で想うこと-|

講師 小笠原 望(大野内科医師)

座 長 葉久 貴司 (徳島県立中央病院 副院長)

3. 一般演題(デジタルポスターセッション)【2019年10月24日(木) 13:50~16:50 10月25日(金) 8:30~11:30】



# 臨床医学分科会

## テーマ

# 『新時代の地域医療』



臨床医学分科会

徳島県立中央病院 病院長 西村 匡司

社会全体が過去にない速度で変化し続けています。典型的なものの一つがグローバル化ではないでしょうか。新しい情報は日本ではどこでも大した遅れもなく手に入れることができます。ある意味では社会に幸福をもたらす革新なのかもしれません。医療の世界も例外ではありません。新しい治療や研究の情報は遅れることなく手に入れることができます。ただ、医療そのものは情報のようには全ての地域に恩恵をもたらすことはできません。都会では情報も医療も最新のものを享受できるにも関わらず、地方では最新の医療を享受できるとは限りません。情報は光の速度で手に入れることができるようになり、都会と地域のギャップをより鮮明にしたとも言えます。

しかし、これを嘆いても始まりません。経済というのは効率を考えれば成り立つことがあるでしょうが、教育や医療はその対極にあります。過疎化の進む地域の医療をどう支えるのか。人口当たりの医師数は十分過ぎるような数字が出てきますが、単純な計算では医療は成り立ちません。地域での医師の確保は容易ではありません。人口や医療資源の面からは厳しくとも医療は維持されなければなりません。社会のグローバル化が進む一方で地域医療が抱える課題は大きくなるばかりです。高齢化という面では世界の先端を走っている日本においては、地域医療は喫緊の課題です。一人一人の力、知恵では解決できないかもしれませんが、多くの人が集まれば解決できる糸口を見つけることができると思います。

多くの皆様に参加いただき活発な議論が交わされることを祈念しています。

1. 特別講演【2019年10月24日(木) 13:50~15:20】

演 題 「地域医療教育の点と線|

講師 谷 憲治(徳島大学病院総合診療部 教授)

座 長 未定

2. 一般演題 (デジタルポスターセッション) [2019年10月25日(金) 8:30~11:30]



# 臨床医学分科会(精神科領域)

テーマ

## 「職場のメンタルヘルスの現状と課題」



徳島県立中央病院 精神科 部長 大森 降史

ここ数年、仕事に関して強い不安やストレスなどを感じている労働者の割合が高くなっており、6割を超えるといわれています。また、労災補償の請求件数は、脳・心臓疾患と精神障害を比較すると2008年以降は精神障害の方が多く、2013年は脳・心臓疾患784件に対して精神障害は1409件で、近年精神障害は右肩上がりに増加しています。このような状況の中、メンタルヘルスが労働者や事業場に与える影響は多大なものとなってきました。うつ状態・うつ病を中心とした労働者のメンタルヘルスの不調がますます問題となってきておりますが、私的問題(性格や家庭問題、アルコール依存等)、職場の人間関係(パワーハラスメント、セクシャルハラスメント等)、過重労働等要因は様々です。さて、我が国は、2015年12月1日より事業場に対してストレスチェック制度の実施を義務づけ、また、2018年には「働き方改革」を提唱し、厚生労働省は「働き方改革」の実現に向けた取り組みに力を入れています。

そういった経緯もあり、2年前から全国自治体病院学会臨床医学分科会の精神科領域として参加させていただいている精神科として、今年は「メンタルヘルス」について講演をしていただこうということに決定しました。そこで、御専門の東邦大学名誉教授の黒木宣夫先生をお招きし、様々な角度からメンタルヘルスについてご講演をいただきたいと考えております。多職種の皆さま個人にとっても、また、事業場にとっても非常に身近な問題であり、かつ、深刻で重要な課題であります。当日は、たくさんの方にご参加いただき、ぜひともメンタルヘルスについての造詣を深めていただきたいと考えております。そして、この大会を通して、一般身体科と精神科の医療連携がより一層深まることをご期待致しております。皆様方のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

#### 1. 特別講演【2019年10月24日(木) 13:50~15:20】

テーマ 「近年の産業精神保健の動向~特に医療従事者のメンタルヘルス~|

講師 黒木 宣夫 (東邦大学 名誉教授)

座 長 大森 隆史(徳島県立中央病院 精神科 部長)



# 薬剤分科会

施設間で伝わらず混乱しがちです。

#### テーマ

## 『地域医療連携において自治体病院薬剤師が担うべき役割』



徳島市民病院 院長 三宅 秀則

地域医療構想でも述べられておりますように、医療機関の役割分担化が進んでいく中で、1 医療機関に患者が長期間入院することは稀なこととなっています。現在は地域を1つの病院に見立て、その中で医療機関がそれぞれの特性を活かして地域ぐるみで患者のケアを行う必要があり、自治体病院も他の診療機関・介護施設等と連携して、患者の1ステージにおけるケアを担当することとなります。そこで問題となるのが「薬」です。患者の病態ごとに担当する医療機関が変わることはより専門的に、より効率的になって良い反面、「薬」に関しては情報が共有されず、複数の医療機関での重複や、中止薬、薬剤変更等の服薬(投薬)指示が

自治体病院薬剤師には、地域包括ケアシステムにおける「薬」情報をいかにして伝えていくか、という役割が求められております。自院内で、適正な薬物療法の推進に貢献するだけでなく、患者の「薬」の情報を途切れない様にシームレスに繋いでいくことも、地域医療において自治体病院薬剤師の大きな務めではないでしょうか。しかし実際、具体的にどのように「薬」の情報を整理し、繋いでいけばよいかは、多くの自治体病院が抱える喫緊の課題と思われます。

今回、この課題である「薬」情報をどのように把握、整理し、伝えていくかについて、先進的に取り組まれているお二人の先生にご講演をいただきます。特別講演 I では、荒木隆一先生に、地域包括ケア時代に求められる病院薬剤師の役割について、特別講演 II では、室井延之先生に、薬剤師による入退院支援業務についてご講演いただきます。「薬薬連携」の重要性、さらに実際にはどのように対応していくべきか、鮮明なルートガイドを示していただけると思います。

また、一般演題は、日頃の取り組みの成果をデジタルポスターセッション形式で発表していただきますので、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## 1. 特別講演 I 【2019年10月24日(木) 13:50~15:20】

演題 「地域包括ケア時代に求められる病院薬剤師の役割 ~ やりたいことから求められることを意識して~ |

講師 荒木 隆一 (市立敦賀病院 薬剤部長)

座 長 鎌田 和代 (徳島県立中央病院 薬剤局長)

## 2. 特別講演Ⅱ【2019年10月24日(木) 15:20~16:50】

演 題 「患者の暮らしにつなぐオール薬剤師による入退院支援業務の展開」

講師 室井 延之 (神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部長代行)

座 長 伏谷 秀治 (徳島市民病院 薬剤部長)

#### 3. 一般演題(デジタルポスターセッション)【2019年10月25日(金)8:30~11:30】

**12** 第58回全国自治体病院学会

# 臨床検査分科会

## テーマ 『臨床検査の源流(精度管理)と新時代の潮流(AI)』



つるぎ町立半田病院 病院長 須藤 泰史

全国の自治体病院におかれましては、新公立病院改革プランが策定され、地域医療構想を踏まえた役割の明確化の名のもと、再編・ネットワーク化、経営の効率化・経営形態の見直しなどを各地で進めておられることと思います。この流れは、臨床検査の部門においても、業務の効率化や病院経営への貢献などの変革をもたらしています。

しかし、臨床検査の本道は、「迅速で正確な検査結果の提供」であると思います。そこで、臨床検査分科会としては、学会テーマ「医療の源流と新時代の潮流」に合わせ、"臨床検査の源流"として「精度管理」をもう一度見つめなおす一方、"臨床検査の新時代"としてこれからの病院業務に大きく関わるであろう「AI」の知見を深めるべく、特別講演を企画させて頂きました。

特別講演 I 「AI入門 ~ AIが臨床検査技師にもたらすもの~」は、講師を泓田(ふけた)正雄 先生 (徳島大学 ヒューマンコミュニケーション工学研究室 教授) にお願いしております。泓田先生は、病院 データを基にした研究にも取り組まれており、AIの基本的な部分だけでなく、AIが病院運営にどんな変革 をもたらすか等についてもお話していただけるものと思います。

特別講演 II 「臨床検査室にこれから求められる精度保証」は、講師を元徳島大学医学部歯学部附属病院 診療支援部 部長の永峰 康孝 先生にお願いをいたしました。永峰先生は、大学を退職なされた後も、日臨 技精度保証(標準化事業)認証制度WG委員・認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師試験WG委員 としてご活躍です。永年の臨床検査技師として病院業務に携わってこられたご経験と種々のWGでの活動を 通じて、臨床検査分野の源流とその将来像をお話していただけるものと思います。

また、皆様からご応募いただいた一般演題は、特別講演とは別の日にポスター会場にて行う予定にしております。

会員の皆様の日々の業務に一助となる学会になることと、自然豊かな徳島で素敵な思い出を作っていただけることを祈念するとともに、多くの皆様のご参加を心よりお待ちいたしております。

#### 1. 特別講演 I 【2019年10月24日(木) 13:50~15:20】

演題 「AI入門~AIが臨床検査技師にもたらすもの~|

講師 泓田 正雄 (徳島大学 ヒューマンコミュニケーション工学研究室 教授)

座 長 須藤 泰史(つるぎ町立半田病院 病院長)

#### 2. 特別講演Ⅱ【2019年10月24日(木) 15:20~16:50】

演 題 「臨床検査室にこれから求められる精度保証 |

講師 永峰 康孝(元 徳島大学医学部歯学部附属病院 診療支援部 部長)

**座 長** 桑原 徹 (地方独立行政法人 徳島県鳴門病院 検査部 技師長)

3. 一般演題 (デジタルポスターセッション) [2019年10月25日(金) 8:30~11:30]

# 藍·AI·愛 tokushima

# 放射線分科会

#### テーマ

# 『これからの画像診断の役割と診療支援(3次元・立体・AI)』



放射線分科会

地方独立行政法人 徳島県鳴門病院 病院長 邉見 達彦

現在、私たちの生活は人工知能(AI)の活躍で格段に豊かになりました。スマートフォンやお掃除ロボット、さらにGoogle などの検索機能でも AI は使われています。また、プロ棋士と AI の将棋対局で AI が勝利を収めたのも記憶に新しい話です。

その発展スピードはすさまじく、かつ多方面にわたっており、医療分野でも画像読影や手術など、様々な分野でAIが使われています。AIをどのように使いこなし、患者様により付加価値の高い医療が提供できるか、ということは私たち医療従事者の今後の課題であると考えます。

放射線分科会では、特別講演 I として、徳島大学大学院医歯薬学研究部教授の生島 仁史先生に「放射線 治療の立場から見た人工知能」と題して、放射線治療と人工知能の関わりについてご講演頂きます。

また特別講演Ⅱでは、昭和大学大学院保健医療学研究科診療放射線領域教授の加藤 京一先生に「画像診断における診療放射線技師による読影補助の現状と近未来予想図」と題して、読影補助を通じた放射線技師の医療への関わり方をご講演していただきます。

一般演題のデジタルポスターセッションでは、皆様の日頃の研究成果を討論して頂き、より多くの質問・ 意見を出して今後の業務に役立てて頂きたいと思います。

徳島大会へ多くの皆様が参加して頂けることを心よりお待ちしております。

#### 1. 特別講演 I 【2019年10月24日 (木) 13:50~15:20】

演 題 「放射線治療の立場から見た人工知能」

講師 生島 仁史(徳島大学大学院 医歯薬学研究部 教授)

座 長 向所 敏文(徳島県立中央病院 医療局長)

#### 2. 特別講演Ⅱ【2019年10月24日(木) 15:20~16:50】

演 題 「画像診断における診療放射線技師による読影補助の現状と近未来予想図」

講師 加藤 京一 (学校法人昭和大学 統括放射線技術部長/昭和大学大学院 教授)

**座 長** 違見 達彦(地方独立行政法人 徳島県鳴門病院 病院長)

#### 3. 一般演題 (デジタルポスターセッション) [2019年10月25日(金) 8:30~11:30]

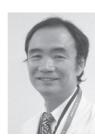
**14** 第58回全国自治体病院学会 第58回全国自治体病院学会 第58回全国自治体病院学会 15

# 栄養分科会

テーマ

栄養分科会

『平時から災害時までの栄養管理』



徳島県立三好病院 病院長 住友 正幸

全国自治体病院学会 in 徳島・栄養分科会へようこそおいで下さいました。今回は平時から災害時までの「食」について考えてみたいと思います。

徳島は肉類、魚介類、野菜など大変多くの食材、珍味に恵まれています。その反面、糖尿病の罹患率も高く、死亡率でも2019年には全国ワーストに返り咲いてしまいました。どうすれば糖尿病を克服できるのか?喫緊の課題は何なのか?管理栄養士を中心とする各職種における連携の重要性について、また、ITの将来についても討論したいと思います。

また、徳島県では今後30年に70%の確率で東南海大地震とそれに伴う津波の襲来が想定されており、その対策が進められているところです。この中で、東日本大震災、熊本地震などでもそうであったように、災害時の「食」の維持、特に「食の質」の保証は大変重要な問題となっています。平時においてさえ様々な問題を抱えた患者さんの、災害時における食対応をいかにすべきか。特別講演では日本栄養士会常務理事、JDA-DATとしてもご活躍の下浦佳之先生に「平時から災害を考える 今、何をすべきか、何が出来るか~日本栄養士会災害支援チームJDA-DATの活動を通して~」としてご講演頂きます。平時から私たちが備えてゆくべきは何か、そして災害時の栄養管理の重要性について再確認したいと思います。

是非、徳島で山海の幸を楽しんで頂き、「平時から災害時までの栄養管理」についての知識と交流を深めま しょう。

## 1. シンポジウム【2019年10月25日(金) 8:30~10:20】

**デーマ**「糖尿病重症化予防~患者によりそう地域連携のあり方~」

基調講演「糖尿病重症化予防の現状と今後の展望」

白神 敦久 (徳島県立中央病院 糖尿病・代謝内科 部長)

シンポジスト! 「三好保健所における糖尿病対策について~行政管理栄養士の立場から~ |

阿部航太郎 (徳島県 西部総合県民局 保健福祉環境部 (三好保健所) 主任主事)

シンポジスト 『徳島県西部医療圏における糖尿病医療連携』

井上有佐子(つるぎ町立半田病院 看護師)

シンポジストⅢ「地域包括ケアと食支援」

山口 浩志 (徳島県介護支援専門員協会 理事長)

シンポジストIV 「糖尿病指導者育成~糖尿病重症化予防と多職種連携~|

鶴尾 美穂(寺沢病院 副院長)

座 長 髙橋 保子 (公益社団法人 徳島県栄養士会 会長)

コメンテーター 白神 敦久 (徳島県立中央病院 糖尿病・代謝内科 部長)

2. 特別講演 (2019年10月25日(金) 10:20~11:30)

演 題 「平時から災害を考える 今、何をすべきか、何が出来るか

~日本栄養士会災害支援チーム IDA-DAT の活動を通して~」

講師 下浦 佳之(公益社団法人 日本栄養士会 常務理事・JDA-DAT総括)

座 長 住友 正幸 (徳島県立三好病院 病院長)

3. 一般演題(デジタルポスターセッション)【2019年10月24日(木)13:50~16:50】



# リハビリテーション分科会

テーマ

## 『地域における災害対策と最新の転倒予防への取り組み』



# 地方独立行政法人 徳島県鳴門病院 病院長 邉見 達彦

近年、大規模災害への対策が急務であるといわれており、西日本地震が予測される地域では、その準備が進められている。その対策としては、今後増加する後期高齢者に生じる問題や要介護者なども含めて考える必要があり、医療業界と各自治体との協力により、それぞれの地域に合わせた包括的な対策を講じる必要がある。

本分科会では、「地域における災害対策と最新の転倒予防への取り組み」をテーマとして、シンポジウムでは、徳島県災害時リハビリテーション協議会代表の加藤真介先生に徳島県の課題と対策について、柳澤幸夫 先生には現場での取り組みについて、ご講演を賜る予定です。また、高齢者問題の一つとして転倒が挙げられますが、災害時においても対応が重要と考えられます。そこで、鈴木康裕先生には転倒と関連する最新のバランス能力の評価、有効なトレーニング方法などについてご講演を賜ります。

また、一般演題では、デジタルポスターセッション形式で皆様の日頃の研究成果を討論していただく予定です。皆様から多数のご応募、ご参加をよろしくお願い申し上げます。

1. 特別講演【2019年10月25日(金)8:30~10:00】

演 題 「最新の転倒予防への取り組み」

講師 鈴木 康裕(筑波大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士)

座 長 出口 憲市(地方独立行政法人 徳島県鳴門病院 リハビリテーション部 士長)

2. シンポジウム【2019年10月25日(金) 10:00~11:30】

テーマ 「地域における災害対策|

シンポジスト! 「大規模災害に対するリハビリテーション体制整備 |

加藤 真介 (徳島大学病院 リハビリテーション部 部長・教授)

シンポジストII 「地域でできる災害時要援護者対策への新たな試み一助かる命を助ける一」

柳澤 幸夫 (徳島文理大学 保健福祉学部 理学療法学科 准教授)

**座 長** 違民 達彦 (地方独立行政法人 徳島県鳴門病院 病院長)

3. 一般演題(デジタルポスターセッション)【2019年10月24日(木) 13:50~16:50】

経営・管理分科会



# 臨床工学分科会

#### テーマ

## 『臨床工学技士の関わる業務の現状と展望』



徳島市民病院 院長 三宅 秀則

臨床工学技士の源流をたどれば、1967年の透析療法の保険適応に始まり、1976年からは心臓外科手術時の体外循環への技士の関与、1987年には臨床工学技士法が制定され、1988年に「臨床工学技士業務指針」が示されたことにさかのぼります。その後も臨床工学技士の業務は拡大し、「臨床工学技士基本業務指針2010」では、呼吸治療、人工心肺、血液浄化、手術領域、集中治療、心・血管カテーテル治療、高気圧酸素治療、その他の治療業務、ペースメーカ、植込み型除細動器、保守点検関連の11業務が示されています。さらに厚生労働省の医療機器産業ビジョン2013では、医療の質の向上における臨床工学技士の活用について記され、高度化・複雑化した医療の現場で臨床工学士の果たす役割は近年非常に大きなものとなっています。今回の分科会では、テーマを「臨床工学技士の関わる業務の現状と展望」とし、特別講演3題と一般演題を予定しております。

特別講演では3名の先生方に、現在も拡大しつつある臨床工学技士の業務分野のうち、医療機器、災害医療、手術の分野についてご講演いただきます。特別講演 I では、中島章夫先生に、医療機器の変遷と日進月歩の最先端の医療機器に対して臨床工学技士の果たすべき役割について、特別講演 II では三木隆弘先生に、災害医療における臨床工学技士の担うべき役割について、DMAT活動や海外での活動(JDR)の経験からお話しいただきます。そして特別講演IIIでは臼杵尚志先生に、手術室での臨床工学技士の役割の現状と、今後求められる技士像についてお話しいただきます。

また、一般演題は、日頃の取り組みの成果をデジタルポスターセッション形式で発表していただきます。 活発な討論を通じて形成された発表内容を、今後それぞれの施設における業務に活かしていただくことがで きれば幸いです。多くの皆様がご参加くださいますようお待ちしております。

## 1. 特別講演 I 【2019年10月25日(金) 8:30~9:30】

演 題 「医療機器の変遷と先端医療にかかわっていく臨床工学技士に 求められること |

**講師**中島 章夫(杏林大学保健学部 臨床工学科 先端臨床工学研究室 准教授)

**座 長** 中野 俊次 (徳島市民病院 整形外科総括部長兼関節治療センター長)

2. 特別講演 I 【2019年10月25日(金) 9:30~10:30】

演 題 「災害医療における臨床工学技士の役割

~国際緊急援助と国内災害対応の現状と展望~|

講師 三木 隆弘 (日本大学病院 臨床工学室 技術長補佐)

座 長 豊田 英治 (徳島市民病院 臨床工学室 室長補佐)

3. 特別講演Ⅲ【2019年10月25日(金) 10:30~11:30】

演 題 「医療機器の進化は何をもたらしたか

~病院は、手術室はどう変わったか、変わらなければならないか~ |

講師 臼杵 尚志(香川大学医学部附属病院 手術部部長)

座 長 三宅 秀則 (徳島市民病院 院長)

4. 一般演題(デジタルポスターセッション)【2019年10月24日(木) 13:50~16:50】



# 経営・管理分科会

#### テーマ

# 『新時代の病院経営とは』

病院の重要性は今後ますます増すのは間違いありません。



徳島県立中央病院 病院長 西村 匡司

地域の環境変化は医療へも影響し病院の経営が厳しくなるのはもとより、医師をはじめとする医療従事者の確保が困難となっています。地域社会は医療だけで維持できるものではありませんが、良好な医療の継続が地域の将来を決するといっても過言ではありません。このような状況下で、地域医療の中核を担う自治体

当分科会では現在直面している問題はもとより今後起きてくる課題に立ち向かうことから「新時代の病院経営とは」をテーマとしました。特別講演では、全国自治体病院開設者協議会から講演をいただくのをはじめ、千葉大学医学部附属病院井上副院長及び上尾中央総合病院久保田事務部長から講演をいただくこととしております。さらには全国自治体病院協議会の医療の質の評価・公表等推進事業では、埼玉医科大学国際医療センター病院長の小山勇先生の基調講演とシンポジウムを行うこととしています。

演題発表はデジタルポスター形式で行います。全国より多くの方々が徳島に来てくださることを心よりお 待ちしています。

1. 特別講演 I 【2019年10月24日 (木) 13:50~14:30】

演 題 「未定」

講師 (全国自治体病院開設者協議会代表者)

座 長 前川 正彦 (徳島県立中央病院 副院長)

2. 特別講演Ⅱ【2019年10月24日(木) 14:30~15:40】

演 題 「医療政策の方向性を踏まえた戦略的病院経営」

講師 井上 貴裕(千葉大学医学部附属病院 副病院長、病院経営管理学研究センター長)

座 長 八木 淑之 (徳島県立中央病院 副院長)

3. 特別講演Ⅲ【2019年10月24日(木) 15:40~16:50】

演 題 「タスクシフティングで成果を最大化させる

~医師事務作業補助者をマネジメントする~」

座 長 住友 正幸 (徳島県立三好病院 病院長)

4. シンポジウム【2019年10月24日(木) 15:20~16:50】

テーマ 「医療の質評価と病院経営|

基調講演 「質評価の指標を使って何をしたいのですか?」

小山 勇(埼玉医科大学国際医療センター 病院長)

シンポジストI 「地域包括ケアにおける医療連携で精神科医療が果たすことができる役割

- 臨床指標とともに - 」

来住 由樹 (岡山県精神科医療センター 院長)

シンポジストI 「医療の質の評価・公表等推進事業と自治体病院医療」

岩渕 勝好(山形市立病院済生館呼吸器内科長、臨床指標評価検討委員会委員)

摩 長 窪地 淳(さいたま市立病院 院長、臨床指標評価検討委員会 委員長)

長尾眞理子(埼玉県立精神医療センター病院長、臨床指標評価検討委員会委員)

5. 一般演題 (デジタルポスターセッション) 【2019年10月25日(金) 8:30~11:30】

# 地域医療・連携・福祉分科会

テーマ

『地域に寄り添う自治体病院』



徳島県立海部病院 病院長 坂東 弘康

少子高齢化の波は2025年を待たずに多くの地域に押し寄せ、既にかなりの地方においては地域崩壊が現実の問題となっております。住み慣れた地域の生き残りのために、地域包括ケアの充実は待ったなしの状況です。

地域医療・連携・福祉分科会では、「地域に寄り添う自治体病院」をテーマとし、地域に根差した医療連携・福祉・地域包括ケアを考えていきたいと思います。

特別講演 I では、博愛記念病院理事長の武久洋三先生に日本慢性期医療協会の会長としてのご意見も踏まえ、ご講演をいただきます。慢性期医療の現状と将来展望、地域包括ケアの中での役割について興味あるお話がいただけると思います。

特別講演Ⅱでは、宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座の吉村学教授から地域医療の立場からご講演をいただきます。今後の医療・介護の領域で総合診療医がどのように活躍できるかをお話しいただけると思います。

シンポジウムでは、「地域住民とつくる地域包括ケアシステム」をテーマに、美馬市木屋平診療所長の藤原真治先生、徳島大学病院総合診療部の谷憲治教授、地域住民代表として、地域医療を守る会の石本知恵子副会長、特定非営利活動法人のべおか市民力市場の福田政憲事務局長にディスカッションをしていただきます。特別講演のお二人の先生にもコメンテーターとして参加していただくこととしております。

この分科会において地域住民とつくる地域包括ケアシステムに関して活発な討論が展開され、参加された皆様方に 有意義な場になることを期待しております。

# 1. 特別講演 I 【2019年10月25日(金) 8:30~9:30】

演 題 「地域における自治体病院の役割」

講師 武久 洋三 (医療法人平成博愛会 博愛記念病院 理事長)

座 長 坂東 弘康 (徳島県立海部病院 病院長)

#### 2. 特別講演 I 【2019年10月25日(金) 9:30~10:30】

演 題 「地域共生社会における多職種連携教育」

講師 吉村 学(宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授)

座 長 谷 憲治(徳島大学病院総合診療部 教授)

#### 3. シンポジウム【2019年10月25日(金) 10:30~11:30】

**テーマ** 「地域住民とつくる地域包括ケアシステム |

シンポジスト」「思いのある人が集い活動する拠点として」

藤原 真治 (美馬市 国民健康保険 木屋平診療所 所長)

シンポジストII「今、地域医療を守るために住民として出来ること」

石本知恵子(地域医療を守る会 副会長)

シンポジストⅢ「地域医療人育成における大学の役割」

谷 憲治(徳島大学病院総合診療部 教授)

シンポジストN 「まちの幸福の創り方」

福田 政憲(特定非営利活動法人のべおか市民力市場事務局長)

コメンテーター I 武久 洋三 (医療法人平成博愛会 博愛記念病院 理事長)

コメンテーター 

 吉村 学 (宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授)

座 長 鎌村 好孝 (徳島県保健福祉部 次長)

4. 一般演題 (デジタルポスターセッション) 【2019年10月24日(木) 13:50~16:50】



# 学会参加登録

# 1. 事前参加登録受付期間

# 2019年4月10日(水)~8月29日(木) 正午

# 2. 学会参加費

- (1) ① 一般 11,000円 (当日参加費は12,000円)
  - ・プログラム・抄録集代を含みます。

※出来るだけ事前参加登録をお願いいたします。

- ② 学生(大学、看護学校、医療系専門学校の学生及び初期研修医) 無料・当日登録のみ
- ・プログラム・抄録集が必要な方は、学会当日会場にて2.000円で販売いたします。
- ・学生の方は、ランチョンセミナー、交流会の参加は出来ません。

#### (2) 交流会参加費 5,000円

日 時:1日目 2019年10月24日 (木) 18:30~20:30 (予定)

会 場:IRホテルクレメント徳島 4F 「クレメントホール」

〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目61番地 TEL:088-656-3111 (代表)

※定員により申し込みを締め切らせていただく場合がございますので予めご了承ください。

※交流会参加証をお持ちでない方は、会場にお入りいただけません。

## 3. 参加申込方法 • 区分

事前参加登録は、インターネットにてオンライン登録をお願いいたします。

# 申し込みURL http://www.c-linkage.co.jp/58jmha/

本システムをご利用の方は、以下のブラウザをご利用ください。

Microsoft Internet Explorer 11 以降 (Windows)

Safari 11 以降 (Macintosh)

Google Chrome 70 以降 (Windows, Macintosh)

Mozilla Firefox 63 以降 (Windows, Macintosh)

※ JavaScriptを許可するように設定してください。

- ・締切当日はアクセスが集中し、登録に支障をきたすことが考えられますので、余裕を持ってご登録ください。
- ・応募者自身が間違えて入力した内容につきましては、事務局では一切責任を負いません。

登録ボタンを押す前に、必ず内容に間違いがないかどうかをご確認ください。

# 【参加申込区分】

参加種別	申込方法	支払方法	事前送付物	当日会場での受付
事前登録	オンライン	銀行振込	参加証・領収証、 プログラム・抄録集等	不要
当日登録	当日会場 アスティとくしま 1F	現金のみ	なし	申込書記入、参加費納入、 参加証・領収証発行、 プログラム・抄録集等受取

※学生の方の申し込み方法は、当日登録のみとなります。

プログラム・抄録集が必要な方は、学会当日会場にて2,000円で販売いたします。

- ※学生の方は、ランチョンセミナー、交流会の参加は出来ません。
- ※本学会ではランチョンセミナーの事前申し込みは承っておりません。詳しくはP.23をご参照ください。

**20** 第58 回全国自治体病院学会



# 学会参加登録

#### 【団体登録について】

- ・同一病院・施設内の複数名分の学会参加・交流会のお申し込みを、まとめて登録することができます。 団体登録は2名以上であれば何名分でも登録可能です。
- ・団体登録は、登録者の中から1名代表者(連絡担当者)を決定して代表者の方が登録をしてください。 ご参加されない方を代表者(連絡担当者)にすることはできませんのでご注意ください。代表者(連絡担 当者)を通じて一括登録、一括入金、ネームカード・抄録集等の一括発送をさせていただきます。
- ・団体登録の各個人様宛への個別送付は対応いたしかねますのでご了承ください。個別に発送をご希望される場合は、個人登録をご利用ください。
- ・団体・個人での二重登録には十分ご注意ください。

## 4. 参加分科会区分

お申し込みの際には、参加を予定する分科会名を以下より1つご選択ください。 ※該当する分科会が複数ある場合も、以下より1つご選択ください。

A:看護・看護教育分科会B:臨床医学分科会C:薬剤分科会D:臨床検査分科会E:放射線分科会F:栄養分科会G:リハビリテーション分科会H:臨床工学分科会I:経営・管理分科会

1:地域医療・連携・福祉分科会

#### 5. お申し込みの流れ

#### 【事前参加登録】

- (1) 本学会ホームページの「参加登録」から画面の案内に従ってご登録ください。
- (2) 事前参加登録完了後、E-mailがご登録のメールアドレスに配信されます。24時間経過しても届かない場合は、登録が完了していない可能性がございますので、運営事務局(P.23)までご連絡ください。
- (3) 申込内容変更・取消について

登録内容の変更・取消をご希望される方は、E-mailにて運営事務局(P.23)までご連絡ください。

(4) お支払方法

銀行振込のみ

振込期限:2019年9月6日(金)

ご登録は、ご入金の確認をもって完了となります。振込期限までにご入金が確認できない場合は、 事前参加登録が取消となり、当日登録をしていただくこととなりますので、ご注意ください。

お振込口座は、下記2箇所に記載されております。

- 1. オンライン参加登録手続きの画面
- 2. オンライン参加登録完了後、自動的に配信されるE-mail
- ※振込手数料は参加登録者負担でお願いいたします。
- ※お振り込みの際には参加登録の受付Noと参加登録者氏名(例:0001徳島太郎)を振込依頼人欄にご入力ください。参加登録者以外の振込人名義でお振り込みされますと、確認ができずに料金未納の扱いとなる場合がございます。

※お振り込みはご登録後なるべくお早めにお願いいたします。

(5) 送付物

事前参加登録をされた方には、入金確認後、10月上旬(予定)に申込者(代表者)宛に以下の物をご送付いたします。

· 学会参加証

・交流会参加証(※お申し込みいただいた方のみ)

・プログラム・抄録集

- ・ランチョンセミナー引換券
- ・領収証(※発行は全て個別となります)

## 【当日参加登録】

アスティとくしま 1F受付前に設置しております申込書に予め必要事項をご記入の上、受付にてお手続きください。 参加費のお支払いは、現金のみにて受け付けております。

## 6. 取消料について

お申し込み後、止むを得ずご参加を取り消しされる場合には、下記の取消料を申し受けます。なお、変更・取消をご希望される方は、E-mailにて下記運営事務局までご連絡ください。 ※お電話およびFAXでの変更・取消は、受付をいたしませんので、ご注意ください。

取消期間	学会参加費	交流会参加費	備考
2019年8月31日まで	取消料なし	取消料なし	プログラム・抄録集等は送付しません
2019年9月1日以降	参加費全額	参加費全額	プログラム・抄録集等は送付します

#### 7. ランチョンセミナーについて

本学会では、ランチョンセミナー(昼食付)を企画しております。参加される場合には参加券が必要となります。 ランチョンセミナーの参加券は、下記の要領にて配布いたします(参加券は参加証に添付されている引換券との交換になります)。数に限りがございますので、お早めにご来場ください。

■配布場所:アスティとくしま 2Fロビー (予定)

■配布日時:10月24日(木) 8:00~11:00(予定)※規定枚数に達し次第、終了

10月25日(金) 8:00~11:00(予定)※規定枚数に達し次第、終了

※会場には参加券をお持ちの方から優先的にご入場いただけます。

※参加券は、ランチョンセミナー開始後に無効とさせていただきます。

# 8. 託児所について

アスティとくしま内 ときわプラザ フレアとくしま 2F に「こども室」がございます。利用時間、定員等に制限がございますので、ご利用日の1 ケ月前までに電話(088-655-4638)にてお申し込みください。一時預かり料金は無料です(1 歳児~未就学児)。

#### 9. お問い合わせ先

運営事務局:株式会社コンベンションリンケージ

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-19-3 PIAS TOWER 11F

TEL: 06-6377-2188 FAX: 06-6377-2075

E-mail: 58jmha@c-linkage.co.jp

<お問い合わせ受付時間>月曜~金曜(祝祭日除く)9:30~17:30



# 演題発表申し込み

一般演題(デジタルポスターセッション)を公募いたします。 多数の皆様の申し込みをお待ちしております。

演題募集期間

2019年4月10日(水)~6月20日(木) 正午

# 1. 発表形式

## デジタルポスター発表(発表5分、質疑応答2分)

「デジタルポスター」とはPCデータで作成したポスター原稿を、大型液晶モニターに投影して行う 発表形式です。加えて「紙ポスター」を閲覧用として掲示していただきます。

演題申込者はデジタルポスター発表用PCデータの事前登録と当日の閲覧用紙ポスター掲示が必須 となります(片方のみの申し込みはできません)。

※詳しくは、本学会ホームページをご参照ください。

# 2. 演題発表申し込み方法

・演題発表申し込みはすべてUMINオンライン演題登録にて受け付けます。 登録された演題は、演題発表申し込み締切日までオンライン上で修正、削除することができます。

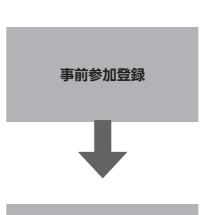
# 申し込みURL http://www.c-linkage.co.jp/58jmha/

#### 【注意事項】

- ・演題発表申し込みをされる方は、必ず事前参加登録申し込みをしてください。
- ・締切当日はアクセスが集中し、登録に支障をきたすことが考えられますので、余裕を持って ご登録ください。
- ・応募者自身が間違えて入力した内容につきましては、事務局では一切責任を負いません。 登録ボタンを押す前に、内容に間違いがないかをご確認ください。
- ・演題の採択、および発表分科会等の決定は学会長に一任願います。 ご希望に沿えない場合もございますが、ご了承ください。
- ※ご利用可能なブラウザとバージョン:
- ·Firefox 最新バージョンを推奨
- ・Google Chrome 最新バージョンを推奨
- ・Internet Explorer 最新バージョンを推奨
- ・Microsoft Edge 最新バージョンを推奨
- ·Safari [ver.2.0.3 (417.9.2) 以降]

# 3. 演題発表申し込みから発表当日までの流れ

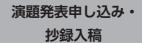
※デジタルポスターセッションについては、P.28にも記載しておりますので、ご参照ください。 ※最新情報は、本学会ホームページに掲載いたします。



・演題発表申し込みをされる方は、必ず事前参加 登録申し込みをしてください。

演題発表申し込み







・作成要領は、P.26の「抄録原稿作成要領」をご参照 ください。

・演題(抄録)の確認・修正・削除は、演題申し込み 締切日までオンライン上で行うことが可能です。

## 7月下旬以降

**演題採択**• 発表日時通知



・演題の採択・発表日時は、7月下旬以降にE-mail にてご連絡します。

# 演題採択後~ 10月上旬

発表用スライド作成・ データ入稿・ オンラインデータ確認



- ・演題採択通知後、発表用スライドを入稿してくだ ない。
- ・発表用スライドの作成及び入稿要領は、本学会 ホームページにてご確認ください。

学会当日

閲覧用 紙ポスター掲示

・あらかじめ指示された時間内に、指定された番号の パネルにご自身でポスターの貼付を行ってくださ い。紙ポスターの詳細はP.29をご参照ください。



# 演題発表申し込み

# 4. 抄録原稿作成要領

(1) 発表希望分科会

発表希望分科会を以下から選択してください。

#### A:看護·看護教育分科会

A-1	急性期看護	A-2	慢性期看護	A-3	外来看護
A-4	認知症看護	A-5	在宅看護	A-6	救急看護
A-7	精神看護	A-8	小児看護	A-9	母性看護
A-10	がん看護	A-11	看護倫理	A-12	看護管理・情報管理
A-13	看護教育	A-14	看護業務改善	A-15	感染管理
A-16	医療安全	A-17	チーム医療	A-18	その他

#### B: 臨床医学分科会

B-1	自由演題	B-2	病院運営、経営	B-3	専門医制度
B-4	災害時医療	B-5	働き方改革		

#### C:薬剤分科会

C-1	医薬品調製	C-2	医薬品管理	C-3	医薬品情報
C-4	医療安全	C-5	薬物治療	C-6	がん化学療法
C-7	抗菌化学療法・感染制御	C-8	精神科領域	C-9	チーム医療
C-10	薬剤管理指導	C-11	病棟薬剤業務	C-12	医療経済
C-13	薬薬連携	C-14	教育研究	C-15	治験・臨床試験
C-16	その他				

#### D: 臨床検査分科会

D-1	管理・運営	D-2	輸血	D-3	免疫
D-4	生化学	D-5	血液	D-6	一般
D-7	病理	D-8	細胞診	D-9	微生物
D-10	生理	D-11	チーム医療	D-12	その他

#### E:放射線分科会

E-	1	X線検査	E-2	CT検査	E-3	MRI検査
E-4	4	血管撮影	E-5	核医学検査	E-6	放射線治療
E-7	7	放射線管理	E-8	医療情報管理	E-9	その他

#### F: 栄養分科会

F-1	糖尿病	F-2	がん	F-3	摂食嚥下障害
F-4	周術期栄養管理	F-5	リハビリテーションと栄養	F-6	栄養食事指導
F-7	災害時栄養・食生活	F-8	地域連携	F-9	チーム医療
F-10	給食サービス	F-11	その他		

#### G:リハビリテーション分科会

G-1	管理・運営	G-2	調査・統計	G-3	高次脳機能障害
G-4	神経系疾患	G-5	内部障害	G-6	骨関節系疾患
G-7	がんリハビリ	G-8	摂食・嚥下	G-9	生活環境支援
G-10	小児リハビリ	G-11	地域リハビリ	G-12	ロボットリハビリ
G-13	その他				

#### H: 臨床工学分科会

H-1	呼吸	H-2	循環	H-3	代謝
H-4	医療機器管理	H-5	安全管理	H-6	その他

#### I:経営・管理分科会

I-1	病院経営	I-2	経営管理	I-3	医療の質管理
I-4	リスクマネジメント	I-5	情報システム	I-6	患者サービス
I-7	その他				

#### J: 地域医療・連携・福祉分科会

J-1	退院支援・退院調整	J-2	地域医療ネットワーク	J-3	ICT 地域医療ネットワークシステム
J-4	がん相談・支援	J-5	地域包括ケア・在宅医療	J-6	地域・住民との連携
J-7	ソーシャルワーク実践	J-8	チーム医療	J-9	その他

- (2) 共同研究者はスペースの関係上、最大9名 (演題発表者を含む) としてください。
- (3) 共同研究者の所属が異なる場合は、原則として合計で最大5施設としてください。
- (4) 演題名は全角60文字以内で簡潔にまとめて作成してください。なお、英数字は半角2文字を全角1文字と換算いたします。
- (5) 抄録本文は全角1,000字以内とし、内容は【目的】、【方法】、【結集】、【結論】の順に必ず項目を立てて記述してください。なお、英数字は半角2文字を全角1文字と換算いたします。

図表をご登録する場合は抄録本文の文字数は670字以内となりますので、ご注意ください。

- (6) 抄録本文作成上の注意
  - ・抄録本文は、最初にご自身のワードプロセッサーのソフトで作成し、コピー機能を使って貼り付けされることをお勧めします。
  - ・先頭行も1マスあけずに左詰めで記入してください。

# 5. お問い合わせ先

運営事務局:株式会社コンベンションリンケージ

〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-19-3 PIAS TOWER 11F

TEL: 06-6377-2188 FAX: 06-6377-2075

E-mail: 58jmha@c-linkage.co.jp

<お問い合わせ受付時間>月曜~金曜(祝祭日除く)9:30~17:30



# デジタルポスターセッションについて

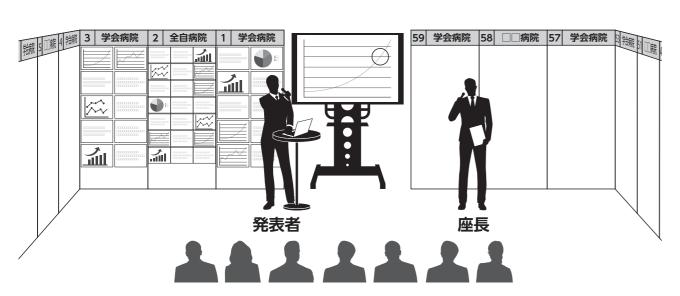
#### 1. 発表形式について

# デジタルポスター発表(発表5分、質疑応答2分)

「デジタルポスター」とはPCデータで作成したポスター原稿を、大型液晶モニターに投影して行う発表形式です。加えて「紙ポスター」を閲覧用として掲示していただきます。 **演題発表申込者はデジタルポスター発表用PCデータの事前登録と当日の閲覧用紙ポス ター掲示が必須となります**(片方のみの申し込みはできません)。

## デジタルポスターセッションイメージ

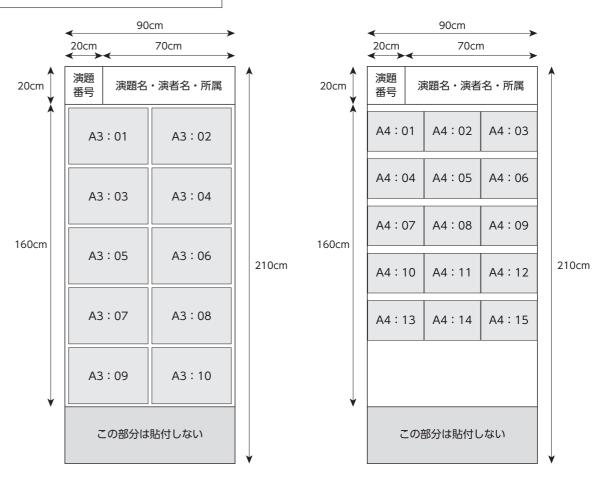




# 2. 閲覧用 紙ポスターについて

- ・演題ごとに下記のような大きさのパネルを用意いたします。あらかじめ指定時間内 に、指定された演題番号のパネルにご自身で紙ポスターの貼付を行ってください。
- ・本学会は<u>1日ごとに貼り替える形式</u>といたしますので、掲示・撤去は、指定時間内に 各自の責任にてお願いいたします。また、撤去時間以降に残っているポスター等は、 事務局にて処分いたしますので、予めご了承ください。

#### 紙ポスターパネルイメージ



- ・パネル左上の演題番号は、事務局で用意いたしますので、その右側に演題名・演者名・所属 を表示してください。
- ・紙ポスターはA3:10枚またはA4:15枚程度で作成をお願いいたします。パネルのサイズに準拠していただければ、長尺用紙での掲示も可能です。 ※ポスターパネルの詳細については、学会ホームページをご参照ください。

**28** 第58回全国自治体病院学会

エクスカーションのご案内

# 本学会ご参加者様用に下記エクスカーションを御用意しております。学会ホームページ「宿泊・エクスカーションのご案内」より旅行条件書(要約)をご確認の上、ぜひお申し込みください。

# A.【日帰りコース】大塚国際美術館見学

エクスカーションのご案内

日次	月日(曜)	行 程	食 事
1	10/24 (木)	アスティとくしま <b>●大塚国際美術館(見学) ●</b> 13:30 14:15 16:00	朝:-
'	· 10/25 (金)	====================================	昼:- 夕:-

※所要(発着)時間は変更になる場合があります。

※日程表の見方:●入場 ◎下車 ○車窓 ===バス ····· 徒歩 === JR ······ 索道

- ■定員/40名 ■最少催行人員/30名
- ■添乗員/添乗員の同行はありません。
- ■利用バス会社/徳南交通
- ■旅行代金に含まれるもの/貸切バス代金、入場料、乗務員諸経費及び消費税等の諸税
- ■食事条件/朝0回、昼0回、夕0回
- ■ご旅行代金(お一人様あたり):6,000円
- ■紹介文/「大塚国際美術館」は、大塚グループが創立75周年記念事業として徳島県鳴門市に設立した日本最大級の常設展示スペース(延床面積29412平米)を有する「陶板名画美術館」です。当ツアーでは、学芸員の案内と自由見学を予定しております。NHK紅白歌合戦で中継会場となりました。

# B. 【日帰りコース】四国八十八箇所お遍路体験

日次	月日(曜)	行 程	食 事
1	10/24 (木)	アスティとくしま       ©1 番札所 霊山寺       ©2 番札所 極楽寺         13:30       14:15       15:00       15:15       16:00	朝:-
1	10/25 (金)	====================================	昼:-

※所要(発着)時間は変更になる場合があります。

※日程表の見方:●入場 ◎下車 ○車窓 ===バス ····・ 徒歩 === IR ······ 索道

- ■定員/40名 ■最少催行人員/30名
- ■添乗員/添乗員の同行はありません。
- ■利用バス会社/徳南交通
- ■旅行代金に含まれるもの/貸切バス代金、お遍路ガイド料、乗務員諸経費 及び消費税等の諸税
- ■食事条件/朝0回、昼0回、夕0回
- ■ご旅行代金(お一人様あたり):4,000円
- ■紹介文/およそ1200年前に弘法大師が開創したと伝わる四国遍路。当ツァーでは、1番札所から2番札所まで実際に歩いて頂きます。四国ならではの体験をお楽しみください。



極楽寺



# C.【1泊2日コース】大塚国際美術館と日本三大秘境祖谷をめぐる2日間

日次	月日(曜)	行  程	食 事
1	10/25 (金)	徳島駅前 ————————————————————————————————————	朝:- 昼:- 夕:○
2	10/26 (土)	ホテル ● ○かずら橋 (見学) ● ラピス大歩危・妖怪屋敷 (見学) 10:45 ● 大歩危遊覧船 (遊覧船/昼食) = 吉野川ハイウェイオアシス (休憩) = 11:00 12:30 13:10 徳島駅前 徳島阿波おどり空港 14:30 15:00	郷土会席料理 朝:○ ホテル 昼:○ 大歩危定食 タ:-

※所要(発着)時間は変更になる場合があります。

※日程表の見方:●入場 ◎下車 ○車窓 ===バス ····· 徒歩 === JR ······ 索道

- ■定員/40名 ■最少催行人員/30名
- ■添乗員/添乗員の同行はありません。
- ■利用バス会社/徳南交通
- ■宿泊ホテル/新祖谷温泉ホテルかずら橋
- ■旅行代金に含まれるもの/貸切バス代金、有料道路・駐車場代、 入場・拝観料、食事代、乗船料、ガイド代金、乗務員諸経費及び消費税 等の諸税
- ■食事条件/朝1回、昼1回、夕1回
- ■ご旅行代金(お一人様あたり/4名又は5名1室利用の場合):37,000円 宿泊追加代金 3名1室利用の場合+2,000円、2名1室利用の場合 +5,000円、1名1室利用の場合+12,000円
- ■紹介文/徳島県の大塚国際美術館と大歩危・祖谷を2日間でめぐるコースです。祖谷温泉は、徳島県三好市の祖谷渓沿いにある温泉です。北海道ニセコの薬師温泉、青森県の谷地温泉とともに日本三大秘境湯として有名な温泉です。徳島県西部の美しい自然をお楽しみください。大塚国際美術館はNHK紅白歌合戦で中継会場にもなりました。

祖谷のかずら橋



大歩危峡



# 宿泊・エクスカーションに関するお問い合わせ

株式会社JTB 西日本MICE事業部「第58回全国自治体病院学会」係

TEL: 06-6252-5044 FAX: 06-7657-8412

E-mail: c\_shimozakura084@jtb.com 営業時間: 9:30-17:30 (土・日・祝日は休業)

**30** 第58回全国自治体病院学会 第58回全国自治体病院学会



# 宿泊のご案内

この度第58回全国自治体病院学会に出席されます皆様方のご便宜を図るため、宿泊のお世話を株式会社JTB西日本 MICE事業部にて取り扱わせていただくことになりました。全国各地より参加される皆様方に宿泊のご案内を申し上 げます。

- ●ご予約の際には、TOPページ最下部、国内募集型企画旅行条件書に記載の内容を必ずご確認いただきますようお願い申し上げます。
- ●ホテル情報は申込み時に表示されますホテル一覧をご確認ください。
- ●全施設:風呂・トイレ付です。
- ●旅行代金は一泊サービス料・税金込みのお一人様あたりの宿泊代金です。
- ●食事:各施設の食事条件をご参照ください。
- ●宿泊設定日:2019年10月23日(水)、10月24日(木)、10月25日(金)の3泊分
- ●ご旅行代金:1泊朝食付(税サ込) お一人様あたりの金額 ※単位:円

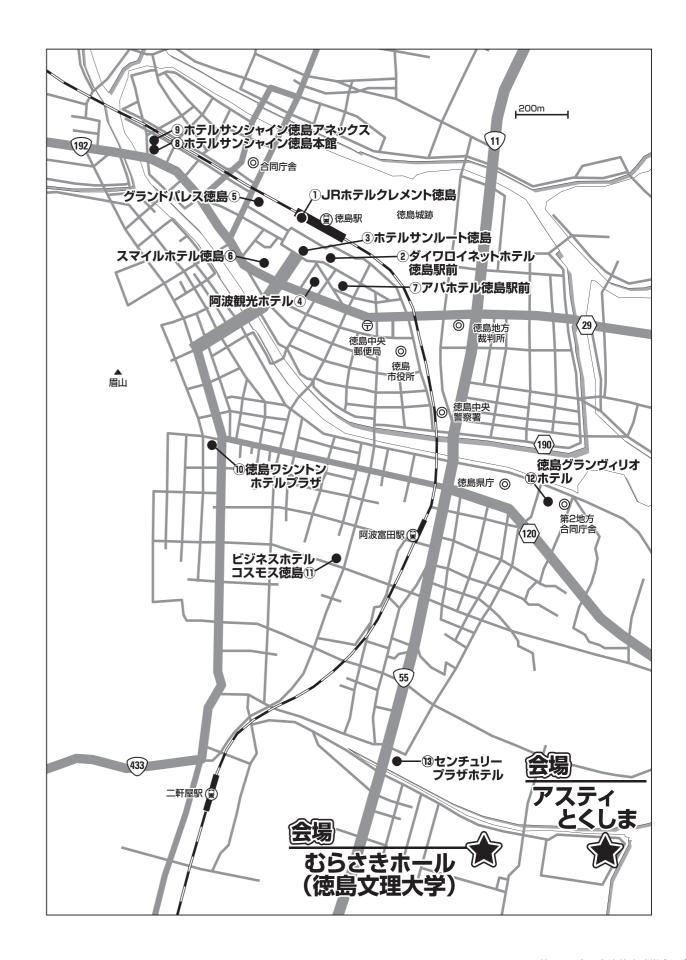
			10月23日	日、10月24日、1	0月25日
地図記号	宿泊施設名	交通手段 (JR徳島駅迄)	シングル料金 1泊朝食	ツイン料金 (2名1室利用) 1泊朝食	ツイン料金 (1名1室利用) 1泊朝食
1	JRホテルクレメント徳島	JR徳島駅直結	13,500	11,000	18,200
2	ダイワロイネットホテル徳島駅前	JR徳島駅より徒歩1分	12,500	10,000	16,500
3	ホテルサンルート徳島	JR徳島駅より徒歩2分	11,000	9,200	12,800
4	阿波観光ホテル	JR徳島駅より徒歩2分	11,000	9,600	14,500
(5)	グランドパレス徳島	JR徳島駅より徒歩3分	11,000	9,800	13,200
6	スマイルホテル徳島	JR徳島駅より徒歩4分	11,000	8,800	12,500
7	アパホテル徳島駅前	JR徳島駅より徒歩5分	14,500	設定無し	設定無し
8	ホテルサンシャイン徳島本館	JR徳島駅より徒歩10分	8,800	8,300	12,000
9	ホテルサンシャイン徳島アネックス	JR徳島駅より徒歩10分	9,600	9,100	12,800
10	徳島ワシントンホテルプラザ	JR徳島駅より徒歩13分	8,800	8,300	11,000
(1)	ビジネスホテル コスモス徳島	JR徳島駅より車で5分	7,000	設定無し	設定無し
12)	徳島グランヴィリオホテル	JR徳島駅より車で10分	9,800	8,800	12,600
(13)	センチュリープラザホテル	JR徳島駅より車で12分	9,800	9,200	13,000

# 宿泊・エクスカーションに関するお問い合わせ

株式会社JTB 西日本MICE事業部「第58回全国自治体病院学会」係

TEL: 06-6252-5044 FAX: 06-7657-8412

E-mail: c\_shimozakura084@jtb.com 営業時間: 9:30-17:30 (土・日・祝日は休業)



**32** 第58回全国自治体病院学会 第58回全国自治体病院学会

学会事務局: 徳島県立中央病院 770-8539 徳島市蔵本町1丁目10-3 運営事務局: 株式会社 コンベンションリンケージ

531-0072 大阪市北区豊崎3-19-3 PIAS TOWER 11F tel.06-6377-2188 fax.06-6377-2075 E-mail.58jmha@c-linkage.co.jp